



包括支援センターだより

シリーズ「認知症」
～住み慣れた地域で
安心して暮らしていくために～



認知症かもしれないと思ったら

「年だから」「治らないから」と考えずに、少しでも「おかしいな」と思ったら、地域包括支援センターのほか、ご本人のことを普段から診ているかかりつけ医などに相談することが大切です。

■早期受診・早期発見が大切■

★適切な治療や内服を早い段階から行うことで、進行を遅らせることができる場合があります。

★早く治療を始めることで、自分らしい生活を長く続けることができます。

■受診について家族からよくある相談■



物忘れが目立ってきたので、親を専門病院に受診させたいのですが、親は「私は忘れてなんかいない」「病院に行く必要はない」と言い張り、困っています。

最初は家族だけで専門医療機関の医療相談員に相談してみてもいいでしょうか。また、「よいお医者さんがいる」「念のための検診を」「ボケたら困るので一度受診を」など、認知症での受診とは言わずに誘ってみる方法もあります。



社会福祉士 八幡

●問い合わせ 介護高齢課地域包括支援センター ☎53-2111(内線365)または各支所地域振興課地域福祉室

踏切拡幅工事に伴う交通規制のお知らせ (全面通行止め)

市道桃川牧目線道路改良工事に伴い、牧目地内において小色部踏切拡幅工事が実施されます。そのため下記期間の間、小色部踏切が全面通行止めとなります。

ご不便をお掛けしますがご理解・ご協力をお願いいたします。



【全面通行止期間】平成27年7月13日(月)午前9時～平成27年12月末まで

※工事が早期に完了した場合は即時開放いたします
※迂回路につきましては現地案内看板をご覧ください

●問い合わせ

建設課整備室

☎53-2111(内線523)